

# 外国人とともに暮らすためには？

「多文化共生社会」の実現には、一人ひとりが、身近で暮らす外国人の多様な文化的・社会的背景の違いを理解することが大切です。そこで、国籍や民族の多様化が進む日本の現状や課題をご紹介しますとともに、私たちが具体的にできる「やさしい日本語」の使い方などを知っていただくセミナーを開催します。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

## 入門編 「多文化共生」ってどういうことだろう？

日時：2022年1月22日(土)14:00-16:00

参加費：無料

定員：オンライン「ZOOM」180名

内容：① 講演：「多文化共生」って何だろう？

国土舘大学文学部教授 鈴木江理子さん

② 活動紹介：ホームステイを通して外国人と触れ合う機会をつくる取組

ワールドキャンパスいせはら

代表 越水真理さん



越水真理さん



鈴木江理子さん

多文化共生  
について  
理解を深めよう！

申込締切：1月19日(水)

## 実践編 「やさしい日本語」を学んでみよう

日時：2022年2月5日(土)14:00-16:00

参加費：無料

定員：オンライン「ZOOM」180名

内容：① 講演：「やさしい日本語」を使いましょう

聖心女子大学日本語日本文学科教授 岩田一成さん

※ 岩田さんは、台湾からオンラインでの講演となります。

② 活動紹介：外国ルーツの子どもと保護者へのサポートをする取組

はだの子ども支援プロジェクトゆう



「ゆう」学習支援の様子



岩田一成さん

外国人との  
コミュニケーションツール  
「やさしい日本語」を  
身につけよう！

申込締切：2月2日(水)

【主催】公益財団法人かながわ国際交流財団 / 【共催】伊勢原市

【後援】平塚市国際交流協会 / 茅ヶ崎市国際交流協会 / 伊勢原市国際交流委員会

【講師】

鈴木江理子(すずき・えりこ) 国土館大学文学部教授

専門は社会学。認定 NPO 法人多文化共生センター東京理事、NPO 法人移住者と連帯する全国ネットワーク副代表理事、公益財団法人かながわ国際交流財団理事等を兼任。移民政策や人口政策、労働政策を研究するかたわら、外国人支援の現場でも活動。

【団体】

ワールドキャンパスいせはら

毎年、母体団体 WCI(World Campus International)のプログラムにて外国人のゲストを伊勢原に受け入れ、ホームステイ先の募集、滞在時の活動計画作り等を行い、一週間の活動を全面的にサポートしている。来訪する外国人に伊勢原の素晴らしさを伝えるとともに、多くの人に外国人と触れ合う素晴らしさを体感してもらうことを目指す。

【講師】

岩田一成(いわた・かずなり) 聖心女子大学日本語日本文学科教授

専門は日本語教育学。「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン(2020 年8月策定)」に関する有識者会議構成員。各地の自治体でわかりやすい日本語の使い方研修に関わる。「やさしい日本語」関連の研究に関わる一方、ライフワークとして変な公用文や公共サインをコレクションしている。

【団体】

はだの子ども支援プロジェクトゆう

団体としての発足は 2016 年。秦野市・伊勢原市・周辺市町の外国ルーツの子どもとその保護者へのサポート(放課後学習支援・学校同行支援、日本語支援など)を、対面とオンラインの良さを活かしながら地域市民だけでなく東海大学の学生達と一緒に活動している。参加者とともに試行錯誤しながら日々歩んでいる。

申込方法

■ 財団ホームページの申込フォーム、または FAX・メールにて、お申し込みください。

(FAX:045-620-0025 メール:tabunkares@kifjp.org)

申込みはこちら↓

申込みの際には、以下の内容をご記入ください。

- ・メールのタイトルは「多文化共生セミナー 申込み」
- ・希望のセミナー(「入門編」「実践編」)、氏名(ふりがな)、電話番号、メールアドレス、お住まいの自治体(市区町村のみ)、ご所属(任意)

■ 申込締切:【入門編】1月19日(水)、【実践編】2月2日(水)

■ セミナーの詳細は、<https://www.kifjp.org/general/tabunkaseminar> をご覧ください。



問合せ

(公財)かながわ国際交流財団

電話:045-620-5045(野呂田・清水) メール: [tabunkares@kifjp.org](mailto:tabunkares@kifjp.org)